

(様式3)

事業所名 グループホームまんでん

目標達成計画

作成日: 令和 3年 8月 25日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	23	○思いや意向の把握 一人ひとりの思いや、意思の把握に努め、利用者さんの現状にあった対応をしていきたい。	利用者と毎回、自らコミュニケーションをとり、利用者の様子や言葉にできない細かい変化にも気付くことができるようになる。	1, 利用者の行動の観察 2, 利用者とのコミュニケーション 3, 介助時の声掛け 4, レクリエーションの実施・参加	6ヶ月
2	27	○個別の記録と実績への反映 日々の様子やケアの実践・結果、気づき等を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護に活かしていきたい。	個別の介護に、誰がついても行えるように記録し、職員間での情報の共有ができる。	1, 日々の介護・看護の観察・記録 2, カンファレンスでの情報確認 3, 個々のファイル・連絡ノートでの各自の情報確認	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。
複数のユニットを有する事業所において、事業所全体でユニットごとの目標の総括を行う場合は、本様式を1つ作成してください。